

## 当院にて診断で歯科用コーンビーム CT の撮影をされた患者様へ

この度、東京歯科大学法歯学・法人類学講座において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 1. 研究課題名

下顎第一大臼歯の CBCT 画像による現代日本人の性別判定及び年齢推定

### 2. 研究目的

歯科用コーンビーム CT (CBCT) は歯や顎骨に放射線を利用して立体的に撮影することが可能な装置で、その詳細な構造を観察することができることから臨床的には歯科疾患の診断に用いられています。

一方、個人の識別を主な活動分野とする法歯学では、通常の X 線撮影により得られた二次元的な画像を用いてエナメル質や象牙質、歯髄腔の各部位の面積を求め、年齢推定や性別判定に関する研究が行われてきました。しかし、上記したように CBCT では歯の各部位を立体的に観察することができることから、本研究では体積を測定し、より正確な年齢、性別の判別法を現代日本人について明らかにすることを目的としています。

### 3. 研究方法

水道橋病院が保管する 2012 年 7 月から 2022 年 6 月までの最近 10 年間に撮影された 20 歳代~60 歳代までの各年代 80 人ずつ計 400 人（男性 200 人、女性 200 人）の CBCT 画像を研究対象とします。なお、各 CBCT 画像に対応する研究対象者の性別と年齢の情報のみを使用し、その他の個人識別情報に関してはすべて削除します。

その後、画像をソフトウェアで 3 次元構築し、エナメル質、象牙質、歯髄腔、セメント質それぞれの体積測定を行います。その上で、エナメル質+歯髄腔/象牙質+セメント質の値を求め、性別判定における性差の有無を検討します。また、年齢推定では前述の比率と年齢を用いて性別毎に分析を行います。

### 4. 研究期間

本研究の研究期間は、2022 年 9 月 16 日~2025 年 3 月 31 日です。

### 5. 研究により得られた結果等の説明に関する方針

直接患者様に結果をお伝えすることはありません。説明をご希望の際は下記のお問い合わせ先までご連絡願います。

### 6. 個人情報等の取り扱い

研究対象画像を保存した CD を研究終了後 5 年間は厳重に保管します。これらの保管場所は講座内

の鍵のかかる場所とします。最終的にはCD内データを完全に削除し、廃棄します。

#### 7. 研究に関する情報公開の方法

学会発表や論文投稿を予定しています。試料は匿名化するので、氏名は公表いたしません。

#### 8. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

研究対象者への負担やリスク、利益は生じません。

#### 9. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

#### 10. 研究協力の撤回について

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

#### 11. 費用等に関すること

研究対象者への費用の発生及び謝金等はありません。また、利益相反はありません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

#### お問い合わせ先

東京歯科大学 法歯学・法人類学講座

試料・情報管理責任者 石川 昂

連絡先 03-6380-9276